

2011 年度 大阪ガスグループ経営計画

平成 23 年 3 月 11 日
大阪ガス株式会社

1. 2011 年度の重点課題

中期経営計画「Field of Dreams 2020」実現に向け、これまでの活動を加速する年「ブーストアップの年」と位置づけ、2011 年度は以下の重点課題に取り組みます。

1. お客さま満足の向上と低炭素社会実現への貢献
2. 成長投資・事業拡大
3. 安定供給・保安の確保、CSR
4. スマートワークへの取組み

先行き不透明な経済情勢、エネルギー価格の変動、低炭素社会実現に向けた潮流など、2011 年度のグループ事業をとりまく環境は不確実性が高いものであると想定しておりますが、経営計画達成への取り組みを通じて、ビジネスフィールドの拡大と、強靱な事業構造の確立を図り、「Field of Dreams 2020」実現に向けて着実に前進してまいります。

2. 収支計画

2011 年度は、連結の売上高は 1 兆 2,670 億円、営業利益は 740 億円、経常利益は 700 億円、当期純利益は 435 億円を計画しています。

	グループ連結			大阪ガス個別		
	2011 年度 計画 (億円)	2010 年度 見込み (億円)	増減率 (%)	2011 年度 計画 (億円)	2010 年度 見込み (億円)	増減率 (%)
売上高	12,670	11,700	+8.3	10,015	9,020	+11.0
営業利益	740	845	▲12.4	430	520	▲17.3
経常利益	700	800	▲12.5	440	530	▲17.0
当期純利益	435	450	▲3.3	310	335	▲7.5
SVA	100	124	---	40	72	---
ROA	2.9%	3.0%	---	2.6%	2.9%	---
ROE	6.2%	6.7%	---	5.4%	6.2%	---

2010 年度見込みは 10 月 29 日発表の業績予想

※ 2011 年度の前提：原油価格（全日本C I F 価格） 100 ドル 為替レート 85 円
[2010 年度の予想：原油価格（全日本C I F 価格） 81 ドル 為替レート 86 円]

3. ガス・電力販売量計画

2011年度は、大阪ガス個別のガス販売量で8,448百万m³（2010年度(見込み)比0.4%減）、電力販売量で7,162百万kWh（2010年度(見込み)比1.3%増）を計画しています。

【ガス販売量（大阪ガス個別）】 45MJ/m³換算

家庭用	2,237百万m ³	(▲1.6%)
商・公・医用	1,552百万m ³	(▲4.1%)
工業用	4,168百万m ³	(+1.5%)
他ガス事業者向け	491百万m ³	(+1.2%)
ガス販売量合計	8,448百万m ³	(▲0.4%)
お客さま数（年度末）	7,050千件	(+0.5%)

（連結）ガス販売量	8,479百万m ³	(▲0.4%)
-----------	-----------------------	---------

【電力販売量】

合計	7,162百万kWh	(+1.3%)
----	------------	---------

（ ）内は2010年度見込みからの増減率

4. 投資計画

2011年度は、連結では1,420億円の投資を計画しています。
なお、大阪ガス個別の設備投資は614億円の計画です。

		投資額
既存事業 品質向上投資		450億円
	国内エネルギーサービス事業	245億円
	海外エネルギーバリューチェーン事業	480億円
	環境・非エネルギー事業	245億円
新規事業 拡大投資		970億円
投資額合計		1,420億円

（参考：上記のうち）大阪ガス個別での設備投資	614億円
------------------------	-------

5. 2011～2015 年度 供給計画

(1) ガス需要見通し

2011 年度以降の需要見通しについては、低炭素エネルギーである天然ガスへの燃料転換などによる新規需要の開発が見込まれる工業用を中心に需要が増加するため、2015 年度には 8,996 百万 m³ となる計画です。この間の 5 年間の年平均伸び率は 1.2% です。

(単位：百万 m³、m³/月、%)

	2010 年度 (平成 22 年度) (実績見込)	2011 年度 (23 年度)	2012 年度 (24 年度)	2013 年度 (25 年度)	2014 年度 (26 年度)	2015 年度 (27 年度)	10～15 年度 年平均 伸び率
家庭用	1.3 2,273	-1.6 2,237	-0.4 2,228	-0.1 2,226	0.1 2,229	0.5 2,241	-0.3
業務用計	5.6 5,726	-0.1 5,720	1.8 5,824	1.7 5,921	3.4 6,120	2.3 6,258	1.8
商用	4.8 980	-5.0 931	0.0 931	-0.3 928	-0.4 924	-0.6 919	-1.3
工業用	5.9 4,107	1.5 4,168	2.4 4,266	2.1 4,357	4.5 4,554	3.1 4,694	2.7
公用・医療用	5.0 639	-2.8 621	1.0 628	1.3 636	0.9 642	0.5 645	0.2
小計	4.4 7,998	-0.5 7,957	1.2 8,052	1.2 8,147	2.5 8,350	1.8 8,500	1.2
他ガス事業者 への供給	6.6 485	1.2 491	0.3 493	0.3 494	0.3 495	0.3 497	0.5
合計	4.5 8,484	-0.4 8,448	1.1 8,545	1.1 8,641	2.4 8,845	1.7 8,996	1.2
家庭用 1 戸 当たり販売量	1.2 32.7	-1.6 32.2	-0.6 32.0	-0.6 31.8	-0.0 31.8	0.2 31.8	-0.5

(注) 各欄の左肩は対前年伸び率(%)。販売量は 45MJ/m³ で表示しており、届出値(46MJ/m³)と異なります。各区分で四捨五入しています。

なお、当社の供給区域内における新設工事件数は、以下のように年間約 7 万件程度で推移するものと見込んでいます。

年度末のお客さま数(取付メーター数)は、2010 年度に 700 万件を超え、2015 年度末には約 719 万件となる見込みです。

(単位：千件)

	2010 年度 (平成 22 年度) (実績見込)	2011 年度 (23 年度)	2012 年度 (24 年度)	2013 年度 (25 年度)	2014 年度 (26 年度)	2015 年度 (27 年度)	10～15 年度 年平均 伸び率
新設工事件数	-12.2 74	6.1 79	-0.7 78	-0.3 78	-3.3 76	-5.1 72	-0.7
お客さま数 (年度末)	0.5 7,014	0.5 7,050	0.5 7,086	0.5 7,122	0.5 7,156	0.5 7,189	0.5

(注) 左肩は対前年伸び率(%)

(2) 原料購入計画

需要の増加に対して適正な供給を確保するため、LNGおよびLPGの安定調達に努めます。2015年度には、LNGの購入量は724万t、LPGの購入量は18万tとなる計画です。

(単位：千t)

	2010年度 (平成22年度) (実績見込)	2011年度 (23年度)	2012年度 (24年度)	2013年度 (25年度)	2014年度 (26年度)	2015年度 (27年度)
LNG購入量	7,162	6,947	7,077	7,152	7,232	7,241
LPG購入量	118	125	133	147	160	182

(3) 設備投資計画

将来の需要増にも対応した一層の安定供給体制を実現するための三重・滋賀ラインおよび供給区域外に存在する工業用需要等へのガス供給を目的とした姫路・岡山ラインの建設等をはじめとする供給設備への投資を中心に、2011年度から2015年度の累計設備投資額は、2,994億円となる計画です。

*金額は各区分で切捨て表示 (単位：億円)

	2010年度 (平成22年度) (実績見込)	2011年度 (23年度)	2012年度 (24年度)	2013年度 (25年度)	2014年度 (26年度)	2015年度 (27年度)	11～15年度 合計
製造設備	25	39	59	81	96	106	383
供給設備	419	516	557	522	417	420	2,434
業務設備	44	55	33	30	24	24	167
附帯事業設備	0	2	1	1	1	1	9
合計	489	614	651	635	539	553	2,994

【主要製造設備計画】

設備名	容量	設置場所	設置年度
LNG貯蔵設備	23万kl	泉北製造所第一工場	2015年度(予定)

【主要導管計画】

路線名	総延長	区間	開通年度
三重・滋賀ライン	約60km*	滋賀県多賀町～三重県四日市市	2014年度(予定)
姫路・岡山ライン	約85km	兵庫県姫路市～岡山県岡山市	2014年度(予定)

*当社施工分は滋賀県多賀町～三重県いなべ市間の約23km

以上